

平成 23 年度

大学院獣医生命科学研究科獣医学専攻博士課程  
一般選抜、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜

## 学 生 募 集 要 項

日本獣医生命科学大学

NIPPON VETERINARY AND LIFE SCIENCE UNIVERSITY

**平成 23 年度**  
**日本獣医生命科学大学大学院獣医生命科学研究科**  
**獣医学専攻博士課程学生募集要項**

**1. 募集人員**

専攻	募集人員
獣医学	8名

**2. 専門分野及び研究指導分野**

専門分野	研究指導分野
基礎獣医学Ⅰ	発生機能形態学、ゲノム生理学、病態生化学、生体分子情報化学
基礎獣医学Ⅱ	腫瘍病理学、獣医微生物学、ウイルス学、寄生動物学
臨床獣医学	獣医麻酔学、雄性動物繁殖学、獣医臨床病理学、獣医心臓病学・腎臓病学
応用獣医学	行動神経科学、動物感染症学、獣医公衆衛生学

〔注意事項〕

- ① 詳細は付表の「専門分野の概要」及び「研究指導分野一覧」を参照して下さい。
- ② 出願に際しては、希望する研究指導分野の指導教授（指導教授については付表2の「研究指導分野一覧」に記載）と事前に相談し、その指導を受けて下さい。

**3. 出願資格**

次の各号の一に該当するものとする。

- (1) 大学における修業年限6年の獣医学を履修する課程を卒業した者及び平成23年3月卒業見込みの者
- (2) 大学における医学又は歯学を履修する課程を卒業した者及び平成23年3月卒業見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における18年以上の課程を修了した者及び平成23年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 修士の学位を有する者及び平成23年3月修士の学位を取得見込みの者
- (5) 本学大学院研究科において、第1号または第2号に掲げる者と同等以上の学力があると認めた者
- (6) 文部科学大臣の指定する者
- (7) 修業年限4年の獣医学を履修する課程を卒業した者で、卒業後、獣医学に関連する研究その他の業務に2年以上従事し、本学大学院研究科において大学における修業年限6年の獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

〔注意事項〕

社会人特別選抜制度で受験する場合は、上記出願資格の所定の条件を満たした後、原則として2年以上官公庁・企業等に在職していることを必要とする。ただし、在職中でない志願者及び出願資格の(5)(6)(7)による志願者は、あらかじめ本研究科と協議のうえ、出願資格を確認する必要がある。

#### 4. 願書受付期間

第1次募集	平成22年9月1日（水）～9月14日（火）
第2次募集	平成23年2月1日（火）～2月10日（木）

- 〔注意事項〕 ① 第1次募集で定員を満たした場合は、第2次募集は実施しない。  
 ② 受付時間：平日（月曜～金曜）午前9時から午後5時まで

#### 5. 出願手続等

- (1) 出願書類は一括して、検定料 20,000 円（現金又は郵便為替）を添え、本学大学院課へ提出して下さい。  
 (2) 出願書類等

出願書類等		摘 要	提出部数
1	入 学 願 書	本学所定用紙 本籍（国籍）欄は、都道府県名のみを記入して下さい。 外国籍の方は国名を記入して下さい。	1 部
2	写 真 票	本学所定用紙（カラー写真） 上半身脱帽で、出願前3ヶ月以内に撮影した縦3cm×横3cmの裏に氏名を記入して、全面糊付けして下さい。	1 部
3	受 験 票	本学所定用紙	1 部
4	卒業（見込）証明書等	出身大学卒業（見込）証明書。なお、修士課程等修了（見込）者は大学院の修了（見込）証明書も提出して下さい。	1 部
5	成 績 証 明 書	出身大学の成績証明書。なお、修士課程等修了（見込）者は大学院の成績証明書も提出して下さい。また、外国文の場合は必ず日本語の訳文を添付して下さい。	1 部
6	履 歴 書	本学所定用紙 写真については、カラー写真で上半身脱帽、出願前3ヶ月以内に撮影した縦3cm×横3cmの裏に氏名を記入して全面糊付けして下さい。学歴記入の欄については、高等学校卒業から記入して下さい。 本籍（国籍）欄は、都道府県名のみを記入して下さい。 外国籍の方は国名を記入して下さい。	1 部
7	自 己 紹 介 書	本学所定用紙	1 部
8	志 望 理 由 書	本学所定用紙 大学院で勉強・研究を行いたいと考えた動機及び目的を記載したもの。	1 部
9	研 究 計 画 書	本学所定用紙 大学院で研究しようとするテーマ及び内容を記載したもの。 ・学術雑誌への公表論文、各種機関や企業等の報告書及び学会発表要旨等添付することができます。	1 部
10	指導教授の承諾書	本学所定用紙 本学の指導教授が直接記入のうえ厳封したもの。	1 部
11	※推 薦 書	本学所定用紙 出身大学の指導教員又は、官公庁、企業等の直接の指導者が作成したもの。	1 部

※印は官公庁、企業等に在職のまま入学しようとする者は、必ず提出して下さい。

〔注意事項〕

官公庁、企業等に在職のまま入学しようとする者は、入学手続きの際に、所属長又は代表者の入学承諾書を必要とするのであらかじめ承知しておいて下さい。

## 6. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、調査書等の審査、学力試験（筆記試験）及び口述試験の結果を総合して行います。ただし、社会人特別選抜制度で受験する者については学力試験を免除します。

- (1) 学力試験
  - ① 英語〔英文和訳、※辞書（貸与）の使用を認める。〕
  - ② 出願した研究指導分野の専門試験科目（1科目）
- (2) 口述試験

〔注意事項〕

研究指導分野の専門試験科目等、その詳細については付表の「研究指導分野一覧」を参照して下さい。

## 7. 試験日時及び試験場

試験日時		時間		試験場
第1次	第2次			
平成22年 10月1日（金）	平成23年 3月1日（火）	学力試験	10:00～12:10	本学 第一校舎
		口述試験	14:00～	

## 8. 合格発表

第1次 平成22年10月7日（木）午前10時

第2次 平成23年3月7日（月）午前10時

本学の大学院掲示板に掲示するとともに、合格者については本人宛に通知します。なお、電話等による照会には一切応じません。

## 9. 入学手続

入学手続の詳細については、合格通知書とともに郵送する、「入学手続方法について（博士課程）」を参照して下さい。

(1) 入学手続期日

第1次 平成22年10月7日（木）～10月20日（水）

第2次 平成23年3月7日（月）～3月18日（金）

- (2) 提出書類
- ① 住民票（本籍記載のあるもの）又は住民票記載事項証明書 1部  
（外国人は外国人登録済証明書で出願前3ヵ月以内に発行したもの）
  - ② 保証書（本学所定用紙） 1部
  - ③ 卒業又は修了証明書 1部
  - ④ 写真（カラーで上半身・脱帽正面 縦3cm×横3cm） 2葉
  - ⑤ 入学承諾書（社会人特別選抜制度による入学者のみ提出） 1部

- (3) 納入金
- |           |                      |
|-----------|----------------------|
| (イ) 入 学 金 | 200,000 円 (本学出身者は免除) |
| (ロ) 授 業 料 | 680,000 円            |
| (ハ) 実 習 費 | 150,000 円            |
| (ニ) 厚生福利費 | 20,000 円 (初年度のみ)     |

〔注意事項〕

納入金は、原則として年額を一括納入することとします。ただし、授業料及び実習費は、前期、後期の2期に分けて納入することができます。

## 10. 入学辞退

入学辞退による授業料等納入金の返還について

入学手続きを完了した後に入学を辞退する場合は、入学金を除く納入金を返還します。

ただし、入学辞退による納入金の返還請求期限は、平成 23 年 3 月 31 日 (木) 午後 4 時までとします。

## 11. 奨学金制度等

(1) 大学院アシスタントシップ (ティーチングアシスタント) 制度があります。

平成 22 年度採用実績 23 名

(2) 大学院学生に対する日本学生支援機構の奨学金制度があります。

平成 22 年度現在奨学金受給者 2 名

## 12. 問い合わせ先

〒 180-8602 東京都武蔵野市境南町 1 丁目 7 番 1 号

日本獣医生命科学大学 事務部大学院課

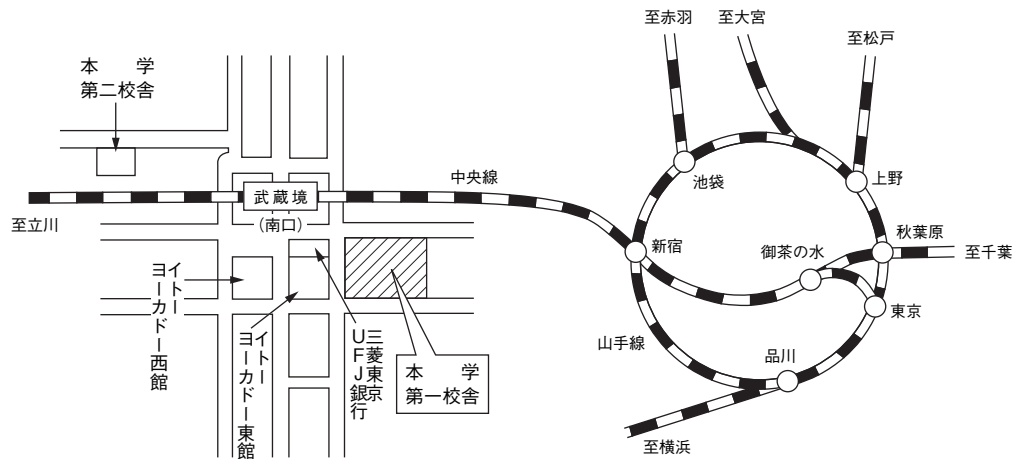
TEL 0422-31-4151 (代) FAX 0422-33-2094

## 13. 日本獣医生命科学大学ホームページ

ホームページアドレス

<http://www.nvlu.ac.jp>

#### 14. 獣医生命科学研究科の所在地



15. 外国人学生の選抜方法については別に定めています。

#### 16. 個人情報保護について

本学大学院の入学試験関連資料の請求及び入学願書出願にあたってお知らせいただいた氏名・住所・電話番号等の個人情報については、研究科資料、合否判定資料、入学手続の通知及び統計的資料作成を行うために利用します。これらの個人情報については、上記に明示する用途のみに使用し、その範囲を超えて利用することはありません。

## 獣医生命科学研究科獣医学専攻専門分野の概要

専門分野	概 要	構成教室／研究室
基礎獣医学Ⅰ	<p>基礎獣医学Ⅰは、広範囲の動物に関する生物学的特性について形態およびその構成分子の機能を研究する領域である。多様な生体構成成分について、その分子構造、活性発現と構造との相関、細胞構築における機能的役割などの解明を通じて、生命活動の本質を追求する。本分野では、生物のもつ共通性と特殊性を明らかにすることにより、病態解明に資するための生命科学に関する高度な教育と研究を行う。</p>	獣医解剖学教室 獣医生理学教室 獣医生理化学教室 比較細胞生物学教室 生物構造情報学教室
基礎獣医学Ⅱ	<p>基礎獣医学Ⅱは、動物の正常な形態と機能に関する知見を臨床及び応用獣医学へ繋げる領域である。疾病は生物、物理および化学的な要因による生体反応として発現する。疾病に罹患した動物の生体反応の仕組みの解明やその発現の阻止を目指すことにより、生命活動の本質に迫ることができる場合が多い。本分野では動物に疾病を起こす病原体の本質解明を含め、広くバイオサイエンスに関連する高度な教育と研究を行う。</p>	獣医薬理学教室 獣医病理学教室 獣医微生物学教室 獣医感染症学教室 獣医寄生虫学教室
臨床獣医学	<p>臨床獣医学は、基礎獣医学、応用獣医学の各分野における理論及び技術を基盤として、産業動物、伴侶動物、実験動物、動物園動物、野生動物及び水生動物などの個体に加え、群及び農場単位での集団における疾病の発生原因、発生機序及び病態を解明し、高度の診断技術と的確な治療法を確立するとともに、その管理衛生技術を開発するための高度な教育と研究を行う。</p>	獣医内科学教室 獣医外科学教室 獣医臨床繁殖学教室 獣医放射線学教室 獣医臨床病理学教室 獣医高度医療学教室
応用獣医学	<p>応用獣医学は、魚介類、鳥類、哺乳類など、広範な動物を対象に、それらの動物の特性を、比較生物学的視点から理解させるための高度な教育と研究を行う領域である。同時に、それらの動物の個体及び集団の疾病に関して、環境との関連を含めて明らかにしていくことにより、人と動物双方の福祉の確立、動物間及び人獣共通感染症の予防、人と動物双方の環境の保全、人と動物の共存などに関する理論の確立とその実践のための高度な教育と研究を行う。</p>	比較動物医学教室 野生動物学教室 魚病学教室 獣医衛生学教室 獣医公衆衛生学教室 比較発達心理学教室

研究指導分野一覧

専門分野	研究指導分野	専門試験科目	指導教授氏名 (所属教室)	研究内容
基礎獣医学Ⅰ	発生機能形態学	獣医解剖学	尼崎 肇 (獣医解剖学教室)	消化器系などの主要な器官形成の構造と機能調節に関連する比較動物学的・比較発生学的・系統発生学的研究
	ゲノム生理学	獣医生理学	鈴木 浩悦 (獣医生理学教室)	病態モデルの開発と解析に基づく遺伝子機能の解明と環境-遺伝子間相互作用に関する研究
	病態生化学	獣医生理化学	新井 敏郎 (獣医生理化学教室)	各種動物の糖及び脂質代謝障害の発症メカニズムのゲノム・プロテオーム解析
	生体分子情報化学	生物構造情報学	田崎 弘之 (生物構造情報学教室)	代謝動態変化と遺伝子発現プロファイルの情報統合による生体機能の理解を目指した各種動物体液のメタボローム解析
基礎獣医学Ⅱ	腫瘍病理学	獣医病理学	高橋 公正 (獣医病理学教室)	腫瘍の悪性度の指標となる細胞内マーカーの検出とその機能的意義の解明
	獣医微生物学	獣医微生物学	高橋 敏雄 (獣医微生物学教室)	動物由来細菌の病原学、遺伝学、免疫学及び薬剤耐性に関する性状の調査・解析と細菌性感染症の診断、予防及び治療への応用
	ウイルス学	ウイルス学	田口 文広 (獣医感染症学教室)	コロナウイルスの細胞侵入機構と病原性発現の解明
	寄生動物学	獣医寄生虫学	今井 壯一 (獣医寄生虫学教室)	家畜並びに野生動物に寄生する寄生虫（主に寄生性絨毛虫、肝蛭、外部寄生虫）の分類学、疫学、及び電子顕微鏡、組織化学を用いた機能形態学的研究
臨床獣医学	獣医麻酔学	獣医外科学	多川 政弘 (獣医外科学教室)	各種の全身麻酔並びに手術侵襲の循環器、呼吸器、中枢神経、内分泌及び免疫機能に及ぼす影響とその対応策
	雄性動物繁殖学	獣医臨床繁殖学	河上 栄一 (獣医臨床繁殖学教室)	精子の受精能獲得機序の解明および繁殖障害の発生原因の究明、診断法、治療法および予防法に関する研究
	獣医臨床病理学	獣医臨床病理学	鷺 巢 月 美 (獣医臨床病理学教室)	動物の腫瘍、血液、および免疫介在性疾患の診断および治療指針確立に関する研究
	獣医心臓病学・腎臓病学	獣医内科学	竹村 直行 (獣医高度医療学教室)	特に小動物における慢性心臓病および慢性腎臓病の発生・進展機序、ならびに予防を含む治療法に関する研究
応用獣医学	行動神経科学	動物行動学	斎藤 徹 (比較動物医学教室)	フェロモン、超音波による雌雄間及び母子間コミュニケーションに関する神経内分泌学的研究
	動物感染症学	獣医衛生学	池田 秀利 (獣医衛生学教室)	感染症における動物と病原体の関係を解析し、感染症の発症や蔓延のメカニズムを追求し、その制圧の方法を探る研究
	獣医公衆衛生学	獣医公衆衛生学	植田 富貴子 (獣医公衆衛生学教室)	感染症の遺伝子診断と分子疫学に関する研究および、化学物質による環境汚染の解析とその汚染物質の生体影響に関する研究

**平成23年度  
日本獣医生命科学大学大学院獣医生命科学研究科  
獣医学専攻博士課程入学願書**

平成 年 月 日

日本獣医生命科学大学長 殿

貴大学大学院獣医生命科学研究科獣医学専攻博士課程に入学したいので、所定の書類を添え  
出願いたします。

ふりがな 氏名	①	本籍 (国籍)	都・道・府・県	受験番号	※
生年月日	年 月 日生(男・女)				
現住所	〒 電 話 ( ) 携帯電話 ( ) F A X ( ) E-mail				
合格通知 連絡先	〒 電 話 ( ) 携帯電話 ( ) F A X ( ) E-mail				
出身大学	大学	学 部 学 科	年 月 卒業・卒業見込		
	大学大学院 修士課程	研究科 専 攻	年 月 修了・修了見込		
受験科目	外国語	英 語	専門試験科目		
志望する教育 研究指導分野名					
卒業論文又は 修士論文等題目	(指導教員氏名 )				
職 歴 (ある場合)					
学費負担者	氏名		本人との 関 係		

- (注) 1. 記入の際には黒のペン(ボールペン等)を使用して下さい。  
2. ※欄は記入しないで下さい。  
3. 選択項目は○で囲んで下さい。  
4. 住所欄は正確に記入し、〇〇マンション〇〇号室等まで記入して下さい。

会 計 印

**平成23年度  
日本獣医生命科学大学大学院  
獣医学専攻博士課程  
写 真 票**

受験番号	※
(3cm×3cm)	
氏名	
生年月日	年 月 日生

※欄は記入しないで下さい。

平成 年 月撮影

**平成23年度  
日本獣医生命科学大学大学院  
獣医学専攻博士課程  
受 験 票**

受験番号	※
氏名	
受付印	会 計 印
受験票は必ず試験場に 持参すること。	

※欄は記入しないで下さい。

# 履 歴 書

平成 年 月 日現在

写真貼付欄	ふりがな			性別
<div style="border: 1px dashed black; width: 100px; height: 100px; margin: auto;">(3cm×3cm)</div>	氏 名	(印)		男・女
	生 年 月 日	年	月	日生 (満 才)
	戸 籍 筆 頭 者			続柄
	本 籍 (国 籍)	都・道・府・県		
ふりがな				
現住所	〒  マンション・寮・荘・アパート 号			
電 話	( ) -	携帯電話	( ) -	
F A X	( ) -	E-mail		
年 号	年	月	学 歴	
			高等学校卒業	

(日本獣医生命科学大学大学院獣医生命科学研究科獣医学専攻博士課程)

- (注) 1. 記入の際には黒のペン (ボールペン等) を使用して下さい。  
 2. 学歴は高等学校卒業から記入して下さい。  
 3. ※欄は記入しないで下さい。

受験番号	※
------	---

# 自己紹介書

平成 年 月 日現在

	大学	ふりがな				
	学科	氏名	⑩			
平成 年 月 卒業（修了）・卒業（修了）見込		生 年 月 日	年	月	日生（満	才）
ふりがな	-----					
連絡先	〒  マンション・寮・荘・アパート 号					
電 話	( )	-	携帯電話	( )	-	
F A X	( )	-	E-mail			
得意科目 (研究テーマ)						
自覚している長所 (特に強調したい事項)						
課外活動						
所属研究室	指導教員名：					
趣味・特技						
免許・資格						
家 族 構 成	続柄	氏 名	年令	続柄	氏 名	年令

（日本獣医生命科学大学大学院獣医生命科学研究科獣医学専攻博士課程）

- (注) 1. 記入の際には黒のペン（ボールペン等）を使用して下さい。  
 2. ※欄は記入しないで下さい。





受験番号	※
------	---

平成 年 月 日

日本獣医生命科学大学長 殿

研究指導分野

指導教授氏名

⑩

## 指 導 承 諾 書

下記の者が、本学大学院獣医生命科学研究科獣医学専攻博士課程に入学を許可された場合には、在学期間中における、実験・研究および論文作成等の指導を責任を持っていたします。

### 記

1. 受験生氏名
2. 研究分野

- (注) 1. ※欄は記入しないで下さい。  
2. 在学期間中指導教授が退職等により、継続して指導を続けることが不可能と予め判明しているときは、残存期間の指導教授を定め、「引き継ぎ指導承諾書」を提出して下さい。

受験番号	※
------	---

# 社 会 人 入 学 推 薦 書

平成 年 月 日

日本獣医生命科学大学長 殿

推薦機関

所在地

機関名

代表者名

⑩

記載者氏名（役職）

⑩

下記の者は、貴学の大学院獣医生命科学研究科獣医学専攻博士課程社会人入学志願者として適当と認め責任を持って推薦いたします。

ふりがな	機関名	
氏 名		
生年月日 年 月 日生		

（推薦理由）

1) 適当と認める理由

2) 修了後に期待すること

（注） ※欄は記入しないで下さい。